

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 ハビリス		
○保護者評価実施期間	2026年1月19日		～ 2026年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年1月19日		～ 2026年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年1月19日		～ 2026年3月6日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育機関で長年、発達障害やASD、ADHD等のお子さんのリハビリテーションに携わってきた職員が訪問している。	幼保こども園に加え、小学校を対象に支援を行っている。就学時など移行期には引継ぎ支援も行っている。	自立支援協議会や幼保こども園の連絡会など、関係機関との情報共有を行っている。
2	中核機能強化事業所として、地域のインクルージョン推進に取り組んでいる。	幼保こども園と児童発達支援事業所を併用している児童も支援している。関係機関との情報共有、連携を図っている。	「保育所等訪問支援」の認知度は低く、関係機関への周知が必要。自立支援協議会等を通して、周知・理解を図っている。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員1名体制で、サービスを提供しているため、地域ニーズに応えきれていない。		来年度4月より訪問支援員1名を増員予定。
2			
3			